

清瀬市教育委員会 殿

学校名 清瀬市立清瀬第三小学校

校長名 水野 恵美子

令和8年度教育課程について（届）

このことについて、清瀬市立学校の管理運営に関する規則に基づき、特別支援学級（自閉症・情緒障害学級）の教育課程を下記のとおり届け出ます。

記

1 教育目標

（1）学校の教育目標及び育成を図る資質・能力

人権尊重の精神を基調として豊かな知性と情操を身に付け、自主的・協力的な態度と実践力をもつ、健康・明朗で規律正しい児童の育成を目指し、次の教育目標を設定する。

- ◎ よく考え やりぬく子ども（かしこく 知）【基礎的な力、他者と共に考える力】
- ・ やさしく 思いやりのある子ども（やさしく 徳）【他者と共生できる力】
- ・ 明るく 元気な子ども（しなやかに 体）【社会の中で実践する力】

（2）特別支援学級の教育目標

- 心身の調和をとり、前向きに学習に向かう力を養う。
- 豊かな表現力やコミュニケーション能力を身に付け、友達と関わる力を養う。
- 基本的な生活習慣を身に付け、自立に向かう力を養う。

（3）学校、学級の教育目標を達成するための基本方針

- 全ての教育活動において、自閉症・情緒障害のある児童の学習特性を踏まえ、発達の段階に応じた一貫性のある自立活動の視点を取り入れた指導を徹底する。
- 前向きに学習に向かう力を育むため、児童一人一人の障害の状況や特性、教育的ニーズを把握し、指導目標や指導の手だてをスモールステップで具体的に設定した個別指導計画を作成する。
- 前向きに学習に向かう力の育成のため、児童一人一人の得意なことを大切に授業づくり及び指導の充実（ICT機器の活用を含む）を図るとともに、適正な計画、実施、評価を行う。
- 友達と関わる力を育むため、児童一人一人の障害の状況や特性、教育的ニーズに応じて、通常の学級等との交流及び共同学習を設定し、計画的に実施できるよう努める。
- 自立活動の時間の充実を図り、豊かな表現力やコミュニケーション能力を高めたり、基本的な生活習慣を確立したりできるようにする。
- 自立に向かう力の育成のために、家庭との連携を大切に、一貫した指導を行う。
- 学校生活支援シート（個別の教育支援計画）を作成し、関係諸機関との連携や引き継ぎ資料として活用していく。